



※ QRコードを読み取ると、各自治会のより詳しい概要（平成26年度村勢要覧）がご覧いただけます。

渡慶次

とけし

渡慶次 180
☎098-958-4922



渡慶次公民館



農林水産祭 天皇杯受賞記念碑



伝統芸能「渡慶次獅子舞クラブ」

「おもろさうし」に「とけす」と表記される古くからの集落。ゆいまーる（協調・和衷・助け合い）精神のもと、農業生産、伝統芸能、環境美化活動において、老若男女が一体となったむらづくりを展開していることが認められ、2005年、沖縄県で初めてとなる農林水産省による天皇杯を受賞した。

儀間

ぎま

長浜 1409
☎098-958-3002



儀間公民館



ビニールハウス



復活した伝統芸能「フェーヌシマ」

渡慶次から分村した集落。戦後、集落地が米軍により接収されたため、長浜地番に建設された公民館の周辺を中心に居住している。村内でも農業への取り組みが活発な地域で、土地改良事業によって大規模な基盤整備が行われている。昭和初期まで演じられていた「南ヌ島」が60年ぶりに復活を遂げるなど、各団体の芸能の継承、後継者育成にも力を入れている。



※ QRコードを読み取ると、各自治会のより詳しい概要（平成26年度村勢要覧）がご覧いただけます。

長浜

ながはま

長浜 14
☎098-958-4246



長浜公民館



長浜ダム



長浜橋

長浜川河口に立地した集落。天然の良港があったといわれており、読谷山花織、南蜜饗の技法、民俗芸能のチクタルメー（作田米）やフェーヌシマ（南ヌ島）がこの港から伝わったといわれる。1995年に沖縄県最大の農業用ダム「長浜ダム」が完成し、長浜川土地改良区等の圃場へ農業用水を供給している。

楚辺

そへ

楚辺 1928-1
☎098-956-2326



楚辺公民館



アカマクー（赤犬子宮）



ユーバンタ公園

戦後、米軍基地トリイステーションとして接収され、北西側の現在地に集団移転を余儀なくされた。村内初の公共下水道の整備により居住環境の改善が図られている。令和2年には、待ち望んでいたユーバンタ公園が完成した。三線の始祖であるアカインコ（赤犬子）終焉の地とされるアカマクー（赤犬子宮）では、旧暦9月20日にアカマクー祭が行われている。

宇座

うざ

長浜 1840-2
☎098-958-2231



宇座公民館



残波岬



泰期像（残波岬公園）

残波岬を有し、広大な残波岬公園が整備されるとともに、大規模な土地改良事業が実施されている。中山王察度の弟として、初めて中国（明）に渡り、琉球の大交易時代の先駆けとなった泰期は宇座の出身と言われており、彼の偉業をテーマにした創作「進貢船」が読谷まつりの中で壮に演じられている。

瀬名波

せなは

瀬名波 138
☎098-958-2594



瀬名波公民館



名誉村民
屋良朝苗氏
1902年
12月13日生
1997年
2月14日没



伏山敬討

戦後初の沖縄県知事で読谷村名誉村民の屋良朝苗氏の出身地。鏡地原一帯は、海を見晴らす景勝地で、沖縄海岸国定公園に指定されている。村内でも特に古い芸能の里で、今でも数多くの伝統芸能が伝えられている。また、瀬名波独特の所作や演出があり、他地域の芸能と違った特色を持っている。

古堅

ふるけん

古堅 75-3
☎098-956-2238



古堅公民館



浜千鳥



古堅第二公園

沖縄戦中に米軍の野戦病院が置かれ、戦後は嘉手納航空隊の家族住宅用地（嘉手納住宅地区）として接収された。同地区は復帰後の1977年に返還され、1982年から居住が始まった。また、大木・水釜線・比謝川大橋が整備され、嘉手納町市街地と直結し、南の玄関口として現在住宅立地が進んでいる。1999年には待望の公民館が完成し、新たな拠点として地域コミュニティづくりが行われている。

渡具知

とぐち

渡具知 246-2
☎098-956-2240



渡具知公民館



渡具知ビーチ



泊城公園

比謝川河口の北岸台地上にあり、沖縄戦の米軍上陸地点となった。泊城から比謝川沿いは比謝川沿岸整備計画の一環として、泊城公園が整備され、多くの家族連れが訪れている。スイカ、メロン、花卉など、集約型の農業が発達し、1995年にはゆたかなむらづくり部門で農林水産大臣賞を受賞している。